

# 教えの庭から

大学時代の学友との同窓会は、2年に一度の割合でしていました。しかし、3年前より新型コロナウイルス感染症が拡がり、同窓会をすることができなくなり、リモートで同窓会をすることにしました。現在の12人の学友と11月に1回の同窓会をするようになり2年半が過ぎました。話題提供者は、毎月入れ替わってしていますが、今年の9月は、Y君が、自身が患っているパーキンソン病について、日常生活での大変な苦労など、悲痛な報告がありました。

## 今を大切に生きる

出雲市斐川町・仁照寺住職 江角 弘道

かつていないそうです。運そ100人に1人が発症する障害以外にも認知症、うつ病、不安症状、睡眠障害などの非運動症状を経験することがあるとのこと。現在、完治する治療法は確立されていませんが、



挿絵 平尾恵郷

指定難病のパーキンソン病とは、脳の神経細胞が減少してドーパミンという物質が不足することで、手の震えや動作の遅さなどの運動障害を引き起こす病気だ。原因は完全には分

かかっていないそうです。運そ100人に1人が発症する障害以外にも認知症、うつ病、不安症状、睡眠障害などの非運動症状を経験することがあるとのこと。現在、完治する治療法は確立されていませんが、

薬物療法や手術などで症状を改善することができま

薬物療法や手術などで症状を改善することができまかコメントをしようという。パーキンソン病は徐々に高齡化社会とともに患者数が増えている、現在、日本国内では約15万人の患者さんがいて70歳以上のおよ

患者数が今後増えることを考えると、パーキンソン病の効果的な治療法の開発を、早くしてほしいと思

正受老人（1642〜1721年、道鏡慧端は、江戸時代の臨済宗の僧侶。白隠禅師の師匠、正受庵に住んでいた。正受老人の名で知られています）は、心理療法における人間を幸福にする9の原則の最初の方であれば心身共に健やかに成るといふのです。それは、「二度と来ない今日という日を大切に、今日でなければできないこと、今日すべきことを、丁寧に考えて、しっかりと実行することについて考えることは、置いておいて、今の心に注力する生き方です。どんなに苦しいことがあっても、今日一日の辛抱だと思えば耐えることができるし、逆に、楽しいことでも一日限りのことだと思えば、それにふけることもありません。人生は、一日一日を務めてゆくことです。